



県政報告

平成 27 年 12 月 第 002 号



田村 ゆうすけ

35 歳

神奈川県議会議員 瀬谷区選出

田村ゆうすけ

検索

10 月 25 日(日) 神奈川県が動いた！ Vol.1 ☆瀬谷フェスティバル☆



瀬谷フェスティバル開会式 ↑



神奈川新聞 10 月 3 日 朝刊 ↑

10 月 25 日(日) 瀬谷区最大のイベント

上瀬谷通信施設跡地で瀬谷フェスティバルが開催されました。

昨年より約 5000 人の来場者数が増え今年約 6 万 5 千人を引きつけた瀬谷区最大のイベント「瀬谷フェスティバル」。

今年 6 月 30 日に上瀬谷通信施設が日本に返還され初めてのイベントとなりました。返還後は、県として横浜市と協力体制をとり、この跡地を有効利用していかなければならない観点から、県議会議員である私は、本会議において、黒岩県知事に視察を兼ね瀬谷フェスティバルに参加するよう強く要望していました。その甲斐あって黒岩県知事より基地対策の最高責任者である「神奈川県政策局 太田良勝 参事官(兼)基地対策部長」が出席しました。神奈川県としても局長クラスの方が瀬谷区に入るのは初めての事で、県が瀬谷区に対して大きく目を向けた第一歩と言えます。

基地の跡地利用は、財務副大臣 さかい学 議員の会合で内閣官房長官の発言により公表された「世界花博覧会 誘致」であります。来年度の予算に調査費をつけるという発言も頂きました。

これはスポーツというオリンピック同様に国際的な行事となります。日本では 1990 年に大阪で開催され、来場者数は約 2300 万人に及びました。仮に開催が決定すれば約 2500 万人以上が瀬谷駅から通信施設まで移動する交通手段を考えなければなりません。国を挙げてのイベントとなるのでインフラ整備費用が国から 1000 億～2000 億円の援助を受け入れる事になります。このチャンスに瀬谷区に鉄道を新しく南北に引きたいと私は考えています。県や市の予算では到底用意することのできない額です。国・県・市の議員で連携をとり、そして瀬谷区民の皆様の協力のもと「花博」誘致を目指したいと思います。

神奈川県が動いた！ Vol.2 ☆不妊治療に対する支援☆ について質問しました。

9 月 24 日 (一般質問)



神奈川県議会
第三回定例会

(問) 不妊の問題は 6 組に 1 組が抱える男女共通の課題であるため、女性だけでなく男性にも正しい情報が届くようにすることが必要である。妊娠や出産、不妊に関する情報を男性にも普及啓発するために工夫が必要であるが、保健福祉局長に見解を問う。

(答) この、私の質問を受け神奈川県は「10 月より若い男女向けにスマートフォンからも閲覧できるウェブサイトを開設し、多くの方に見て頂くためインターネットや電車内でサイト開設の映像広告を展開していく」取り組みを新しくスタートさせました。

□■ 瀬谷区内の取り組み ■□

9月頭、瀬谷区に置いても猛威をふるった大雨。今まで大雨のたびに床下浸水してしまっていた「てんぐストアー」さん。ひどい時は、ひざ丈まで雨水が侵入するほどでした。私も大雨のたびに足を運ばせて頂いておりましたが、毎回、土の袋を積むのでは問題解決になりませんでしたので、土木事務所と度重なる協議を行い、今回この雨水対策の予算をしっかりと取ってもらい再整備が決定しました。その他にも、このストアーの前で事故が多いことから反射板の設置なども行いました。



「県営阿久和団地第一自治会」より、団地内の歩行者専用通路の舗装整備。

外灯・外灯用ポールが腐食によって倒れる危険があるので、調査と改善。団地内の公園の老朽化・腐食している遊具等の改善。遊水地の清掃などの相談を頂きました。

歩行者専用通路では、樹木の根上がりなどで多くの方達が、つまづいたりしてケガをされていたようで、自治会として長い期間悩み続けていました。県が管理するものなので、地元の県議会議員としてしっかりと対応していきます。


そこで先日、自治会役員の方々と地元の加納重雄 横浜市議員と一緒に、黒岩祐治神奈川県知事宛ての要望書を、阿久和団地の指定管理者「かながわ土地建物保全協会 湘南サービスセンター」五十嵐城雄所長に届けました。



ごあいさつ

今年4月に行われた統一地方選挙にて18,742票という多くの方に支えられ、横浜市瀬谷区から初当選させて頂きました。ご推奨いただいた方々の負託に応えるべく、しっかりと自分に課せられた使命をまっとうして参る決意でございます。選挙前からお訴えさせていただいていた、「防災対策」「少子高齢化対策」「子育て支援」を中心にしっかりと瀬谷区から県政を変えていきます。特に「防災対策」は、4年前の東日本大震災で私の母親の実家が倒壊し、親戚は津波で流されるという大惨事に巻き込まれたからこそ、皆様に同じ思いはしてもらいたくない一心で、より一層力を入れていきたいと思っています。

瀬谷区選出 議員団

財務副大臣 さかい 学 衆議院議員	神奈川県議会議員 田村 ゆうすけ	横浜市議会議員 川口 ひろ
	文教常任委員会 予算委員会 厚生グループ	温暖化対策 環境創造 資源循環委員会 基地対策 特別委員会

神奈川県議会議員（瀬谷区選出）

田村 ゆうすけ

- ・瀬谷区阿久和西2丁目在住
 - ・家族は妻、娘2人
 - ・1980年11月29日宮城県仙台市生まれ
 - ・衆議院議員 さかい学の秘書を経て
- 2015年4月 神奈川県議選に初当選



<http://tamura-y.com/>

